

認知症支援の拠点に係る現況調査 集計結果

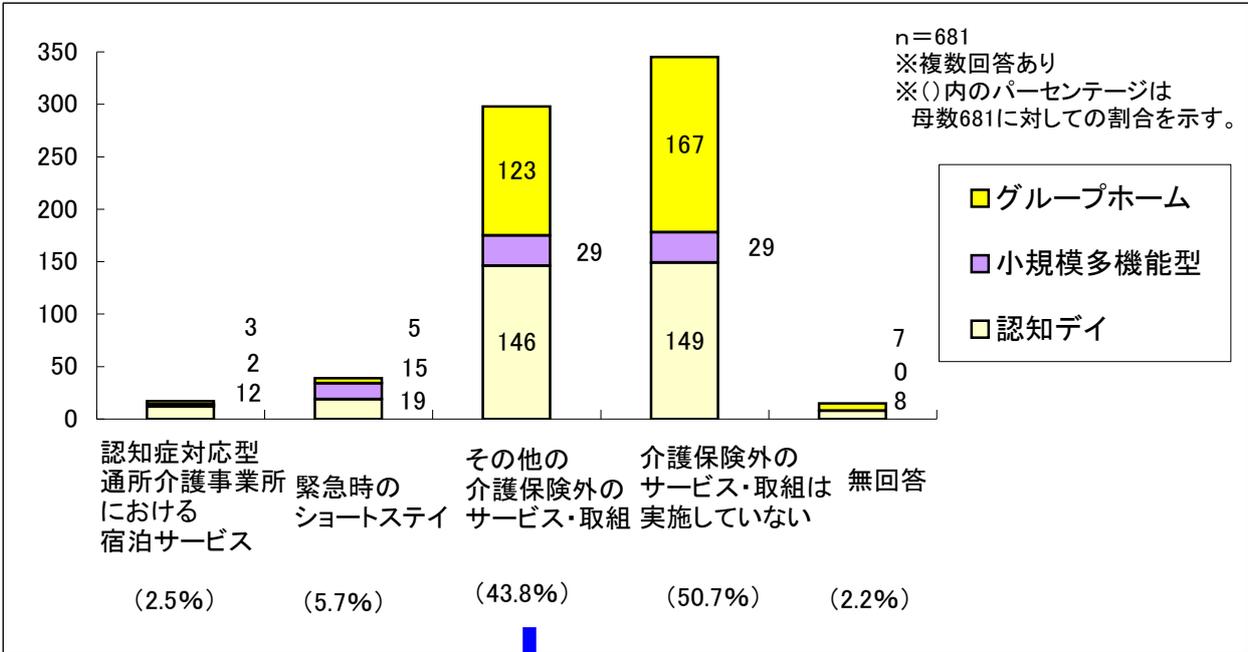
【調査実施期間】 平成24年6月25日～平成24年7月9日

【調査票送付先】 認知症対応型サービス事業所(平成24年6月1日現在) 計1019箇所

【回答数及び回答率】

認知症対応型サービス事業所 全体	681箇所／1019箇所	66.8%
・認知症対応型共同生活介護事業所	298箇所／450箇所	66.2%
・小規模多機能型居宅介護事業所	67箇所／113箇所	59.3%
・認知症対応型通所介護事業所	316箇所／456箇所	69.3%

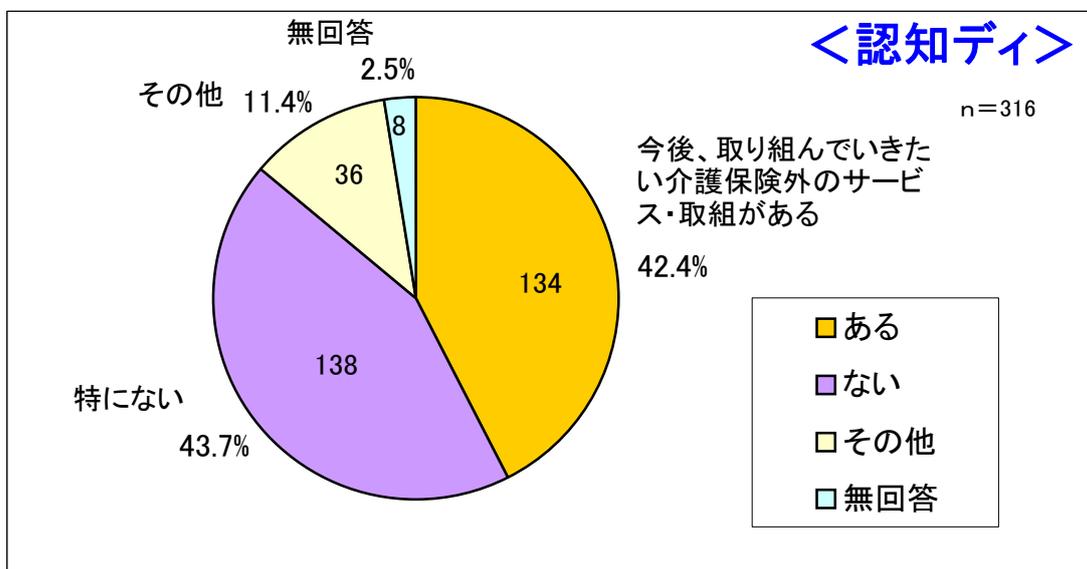
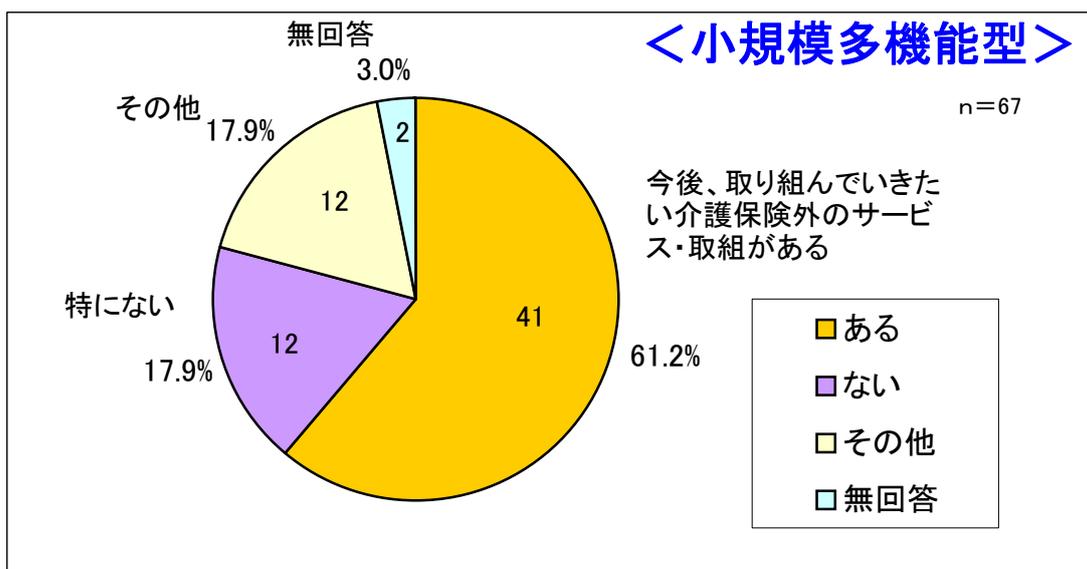
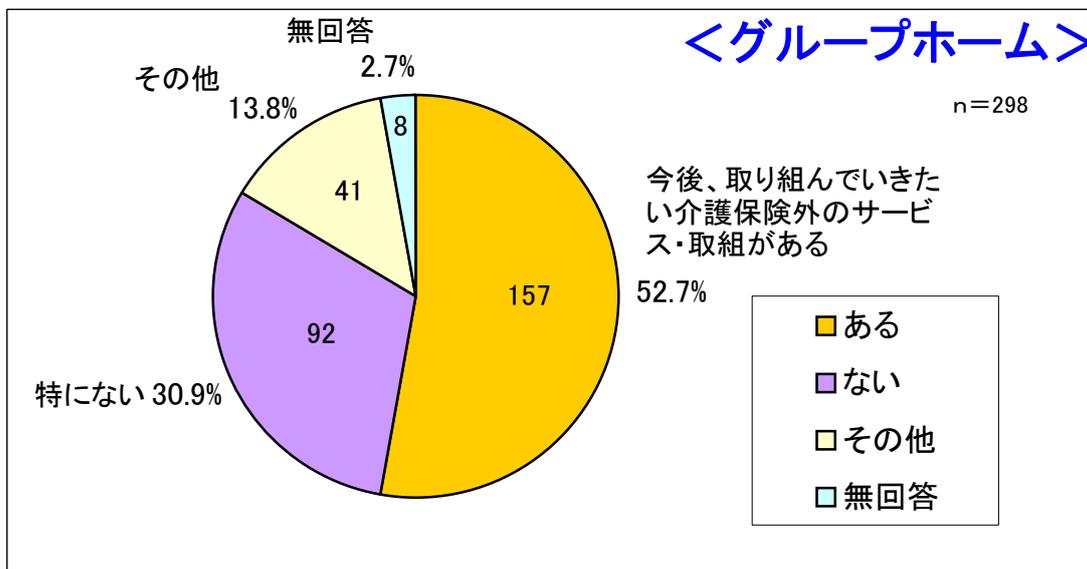
Q1 サロンや家族会、認知症勉強会など、利用者以外の地域の人も対象とした介護保険外のサービス・取組を実施していますか？(複数回答あり)



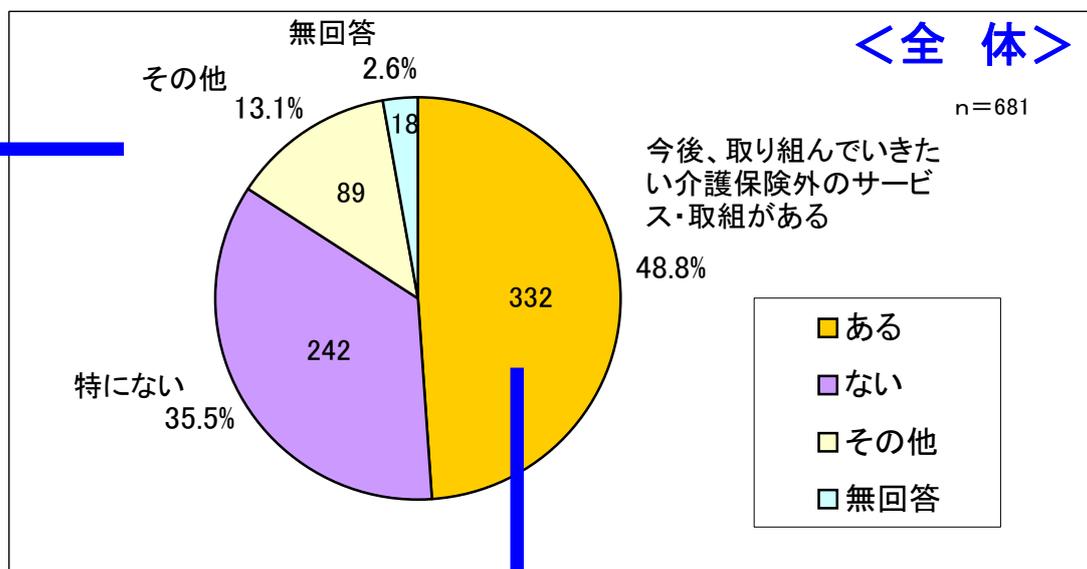
◆その他の介護保険外のサービス・取組(複数回答可)

- ・ お祭り・イベント
- ・ 介護者教室・介護教室
- ・ 認知症サポーター養成講座
- ・ サロン
- ・ その他

Q2 利用者以外の地域の人を対象に、今後、取り組んでいきたい介護保険外のサービス・取組はありますか？



Q2 利用者以外の地域の人を対象に、今後、取り組んでいきたい介護保険外のサービス・取組はありますか？



◆今後、取り組んでいきたい介護保険外のサービス・取組（複数回答可）（主な回答を抜粋）

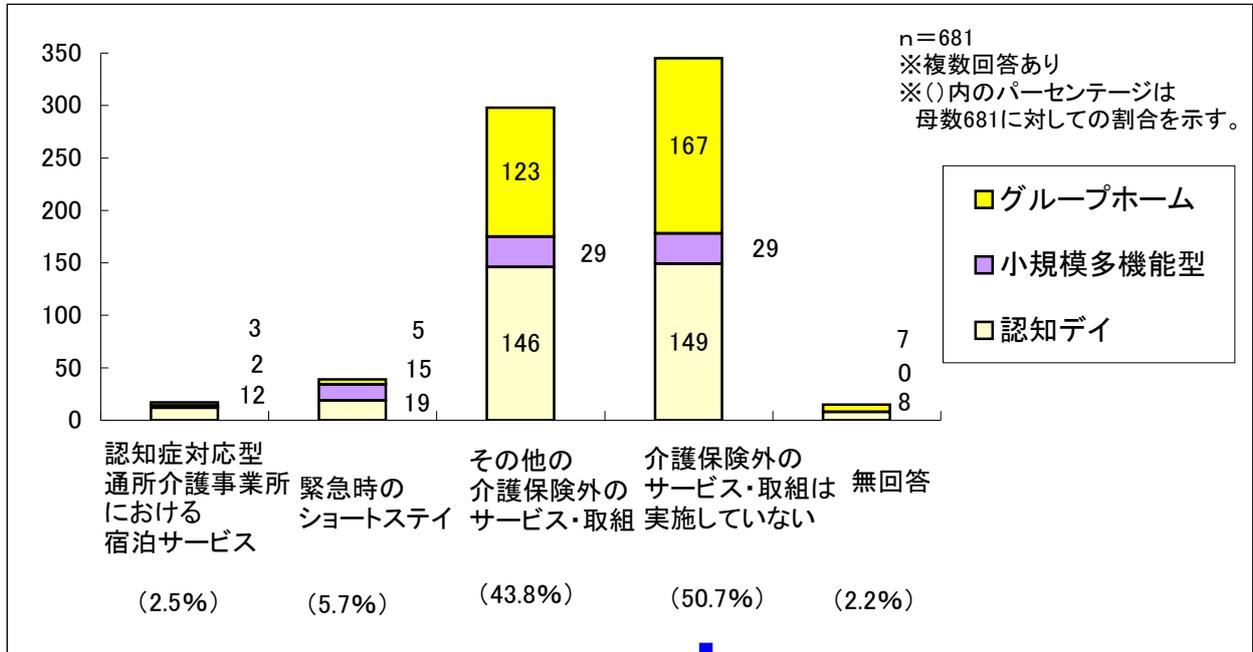
- ・ 勉強会・研修会等
- ・ 地域交流事業
- ・ 相談事業
- ・ 家族会
- ・ サロン・スペース開放
- ・ 介護教室
- ・ 認知症サポーター養成講座
- ・ 地域防災訓練
- ・ ボランティア養成等
- ・ 講演会・事例検討会
- ・ 職業体験・職場体験
- ・ その他

◆その他のご意見等（主な回答を抜粋）

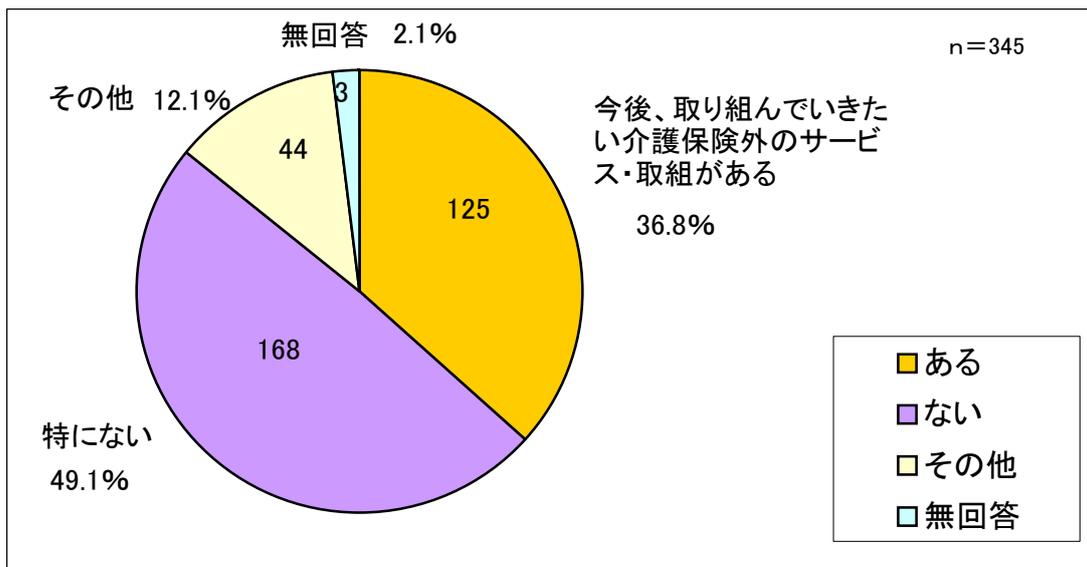
- ・ まずは既存の取り組みを充実させていきたい
- ・ どのようなことができるか、現在検討中である
- ・ 取り組んでいきたいと思うが、なかなか難しい
- ・ 地域として何が必要とされているのかという情報収集が必要である
- ・ 継続的に取り組むための人材確保が必要である
- ・ 地域の方との交流の機会は確保していきたいと思う
- ・ 利用者の就労支援などにつなげられれば良いと思う

再掲

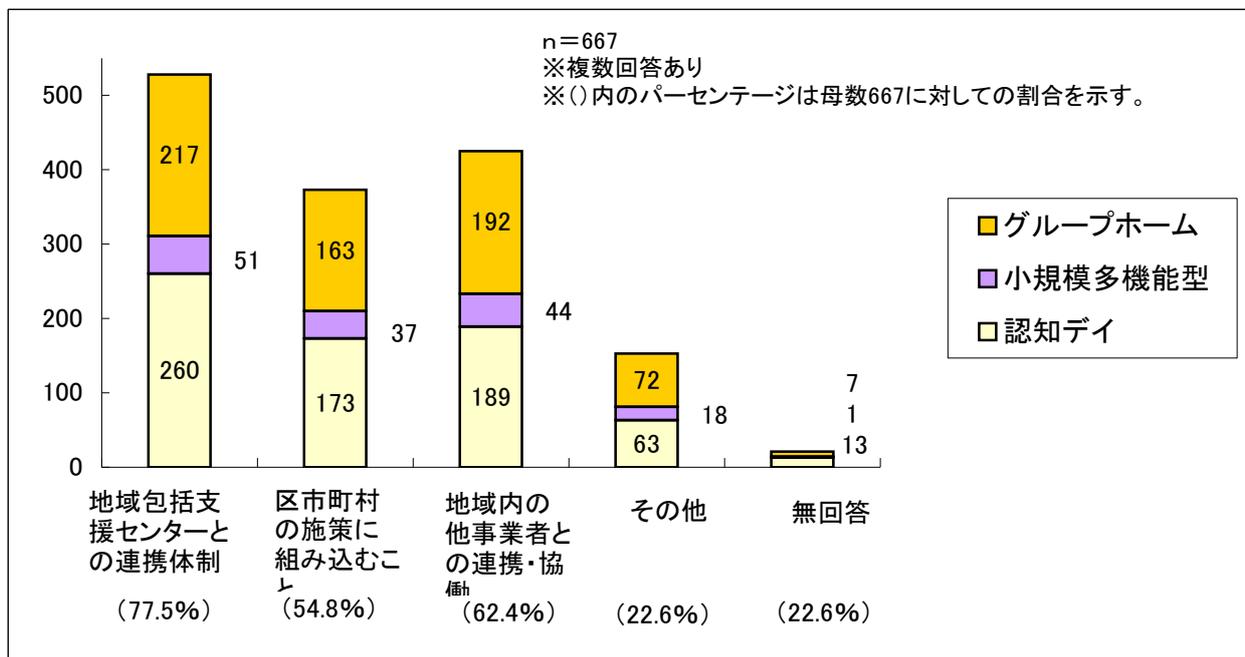
Q1 サロンや家族会、認知症勉強会など、利用者以外の地域の人を対象とした介護保険外のサービス・取組を実施していますか？（複数回答あり）



◆現在、介護保険外のサービス・取組を実施していない事業所の今後の意向



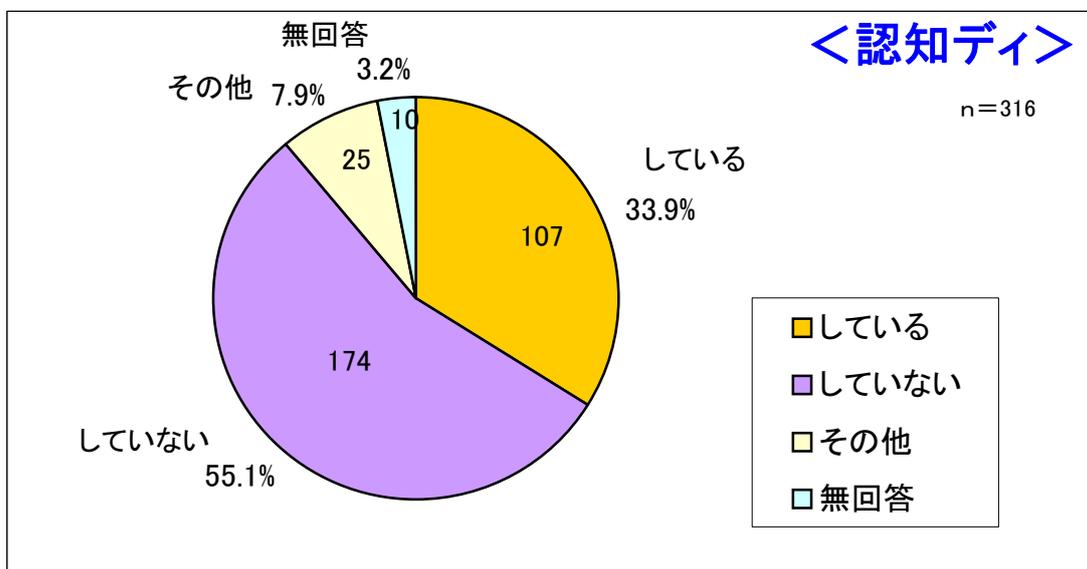
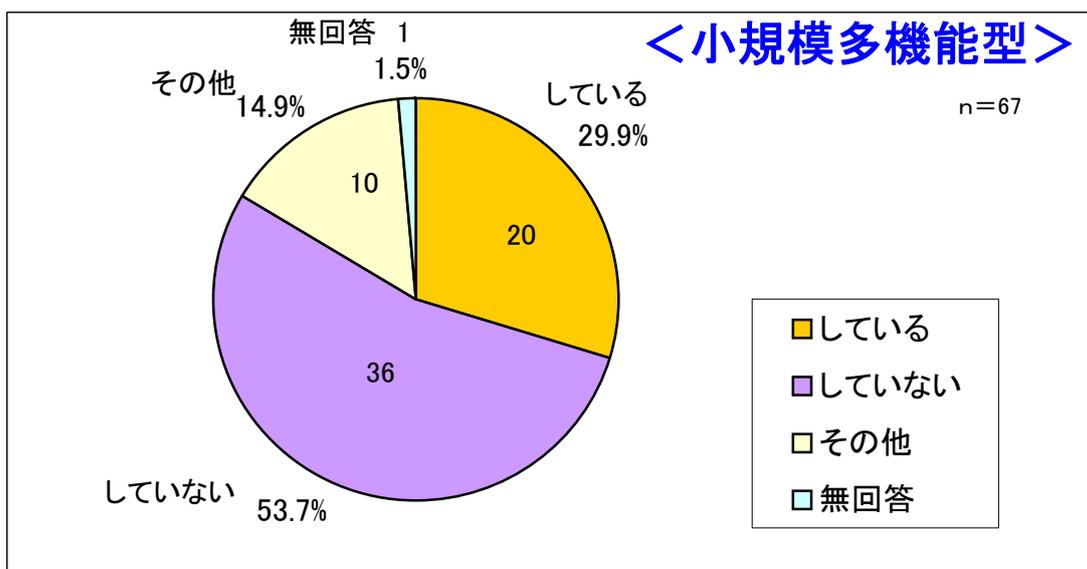
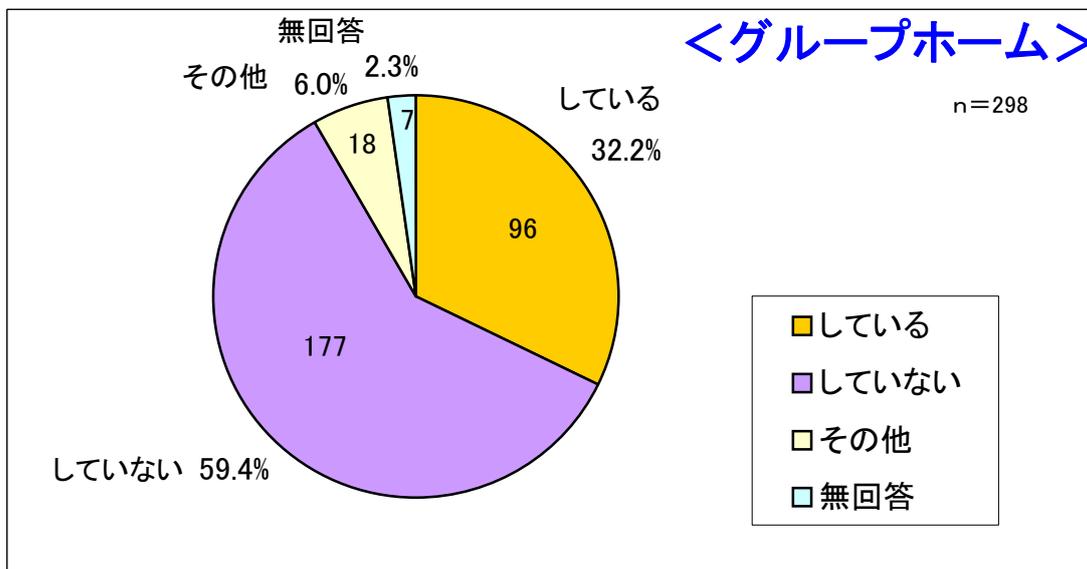
Q3 介護保険外のサービス・取組を実施していくにあたって、必要と考えるものは何ですか？（複数回答可）



◆その他、必要と考えるもの（複数回答可）（主な回答を抜粋）

- ・ 町会との連携
- ・ 地域住民との連携
- ・ 自治会との連携
- ・ 民生委員との連携
- ・ 人員の確保

Q4 区市町村の事業への協力・参画をしていますか？
 (例：認知症サポーター養成講座の講師派遣、介護相談教室の講師派遣など)



Q4 区市町村の事業への協力・参画をしていますか？
(例：認知症サポーター養成講座の講師派遣、介護相談教室の講師派遣など)

